

競技説明会

2025年10月25日 16:00~16:30

Triathlon
Japan Championships Tokyo
2025



- ◆ 審判員と審議委員 Technical Official and Competition Jury
- ◆ 選手義務と権利
- ◆ 抗議の権利 Right to Protest
- ◆ スケジュール Schedule
- ◆ 天候 WBGT指標 水質検査 Weather Forecast, Heat Stress Indicator, Water Quality,
- ◆ 会場 Venue
- ◆ コース コーチエリア The Course, Coach Area
- ◆ チェックインについて Check-in Procedures
- ◆ コース Course
- ◆ バイク試走 スイム試泳
- ◆ スイムコースSwim Course,スタート手順 Pre Start Procedure,トランジション
バイクコース Bike Course,ホイールステーションWheel Stations,
DNFについて In Case of DNF
ランコース Run course エイドステーションAid Stations
ペナルティボックス Penalty Box, Right to Protest
- ◆ トライアスロンジャパン強化本部より
- ◆ その他
- ◆ Q & A

Welcome and Introductions

技術代表 石井なおみ 第1種公認審判員 TRI Level2

女子審判長 福島 芳美 第2種公認審判員 TRI Level 1

男子審判長 門屋 良 第1種公認審判員 TRI Level2

メディカル代表 平泉 裕

トライアスロンジャパンチームリーダー 小池 賢

Competition Jury (審議委員)

主催者代表	中田 順子	東京新聞・東京中日スポーツ
競技団体代表	大塚 眞一郎	公益社団法人トライアスロンジャパン
技術代表	石井なおみ	一般社団法人千葉県トライアスロン連合

選手の義務（トライアスロンジャパン競技規則より）

（目的）

第1条

この規則はトライアスロン、パラトライアスロン、デュアスロン、アクアスロン及びこれらの関連マルチスポーツを謳歌(おうか)するために、選手の義務と権利を定め、だれもが公平で安全に競技を行うことを目的とする。

（競技規則の基本的理念）

第2条

選手は一人の社会人である。従って、この規則のほかに、道路交通法などの国内法規、各所轄機関並びに団体の規則、道德及びマナーを理解し、遵守(じゅんしゅ)するとともに第2章に掲げる選手規範の精神を尊重するものである。

2 トライアスロンをはじめとするスポーツの普及・振興や大会の発展を促し、より良い競技環境づくりのために、自由闊達(かつたつ)な意見交換を行うものとする。

選手の権利

第12章 抗議（プロテスト） （抗議）

第136条

審判長の判定、競技環境及び他の選手並びに大会スタッフの言動に不服があるときは抗議をすることができる。

2 自らの言動がこの規則に違反していると認めた場合、自己申告することを推奨する。

（抗議の期限）

第139条 抗議は、次の各号に掲げる期限までに行わなければならない。

（1）コースに関する抗議：競技開始24時間前まで。ただし、安全確保に関する抗議はこの限りでない。

（2）競技中に審判から受けた判定若しくは言動又は他の選手の言動に対する抗議：

抗議者のフィニッシュ後60分以内

（3）他の選手の競技用具に関する抗議：抗議者のフィニッシュ後30分以内

（4）記録及び計時に関する抗議：公式記録が掲示されてから30分以内。

選手の権利

ペナルティを受けた競技者は、以下を除き、抗議することができる：

- (i) ドラフティング違反に対するペナルティ
- (ii) 既に科された時間ペナルティー競技者がタイムペナルティを受けた場合、競技者はそのペナルティを受け入れ、抗議は認められない。競技者がタイムペナルティを受けなかった場合、その競技者は失格となるが、失格およびタイムペナルティを科した審判長の決定に対して抗議することができる。

An Athlete who receives a penalty may protest, with the exception of:

- (i) a penalty for a drafting violation; and
- (ii) a time penalty which has already been served.

If an athlete serves a time penalty, the athlete accepts the penalty, and no protest will be admitted.

If an athlete does not serve a time penalty, he/she will be disqualified but may protest against the disqualification and the decision of the Head Referee to issue the time penalty.

今回バイクコース試走 スイムコース試泳があります。

コース設定についての意見は本来開始前24時間以内の受付であるが
試走、試泳時に気が付いたことがあれば、
選手の安全にかかわること
公平性にかかわること
であれば可能な限り是正、修正にあたることとし公表いたします。

スケジュール Schedule

10月26日(日)

7:30～12:00	バイクメカニックサービス	お台場海浜公園/アスリートラウンジ横
7:45～14:30	交通規制開始	バイク＆ランコース
8:25～8:45(スタートは8:35まで)	女子バイクコース試走	バイクコース
8:25～9:00(スタートは8:55まで)	男子バイクコース試走	バイクコース
7:45～8:45	女子レジストレーション	アスリートラウンジ
7:45～8:45	女子トランジションオープン	トランジションエリア
8:25～8:55	女子スイムウォームアップ	スイムコース
9:05	女子スタートセレモニー	スタートエリア
9:15	女子スタート	コース

スケジュール Schedule

10月26日（日）

08:25～09:00（スタートは8:55まで）	男子バイクコース試走	バイクコース
10:15～11:25	男子レジストレーション	アスリートラウンジ
10:55～11:25 ※女子バイク終了後	男子トランジションオープン	トランジションエリア
10:55～11:25	男子スイムウォームアップ	スイムコース
11:35	男子スタートセレモニー	スタートエリア
11:45	男子スタート	コース
14:15	男女メダルセレモニー	フィニッシュガントレー前

10月25日（土）

8:15

気温：16.3℃

水温：20.3℃

湿度：75.2%

WBGT: 14.8℃

風：北北西 3 m

11:15

気温：16.7℃

水温：19.8℃

湿度：75.9%

WBGT: 15.0℃

風：北北西 2 m



10月26日（日）

日の出 5:57 日の入 16:52

9:30-11:30

気温：15-16℃

湿度：90-92%

風：北北西 3m



12:00-14:00

気温：15-16℃

湿度：92-100%

風：北西 2-3 m

当日アスリートラウンジ付近
に掲示します

LOW
HEAT STRESS

MODERATE
HEAT STRESS

HIGH
HEAT STRESS

VERY HIGH
HEAT STRESS

EXTREME
HEAT STRESS

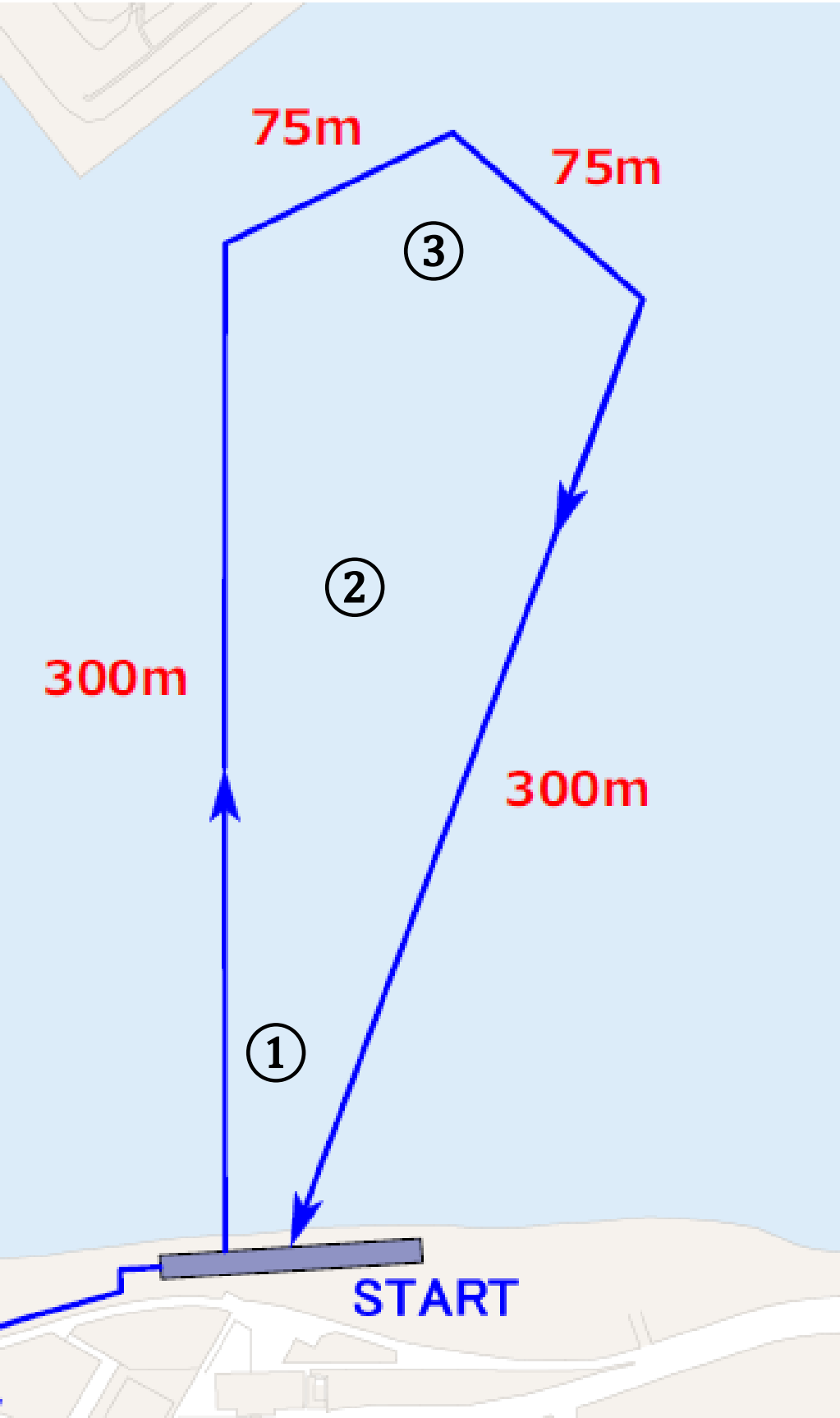
水質検査結果

2025年8月31日

	TRI基準	地点①	地点②	地点③
大腸菌	500cfu/100ml 以下	10	10	10
腸球菌	200cfu/100ml 以下	< 10	< 10	< 10
PH	6-9	8.53	8.50	8.52

2025年10月20日

	TRI基準	地点①	地点②	地点③
大腸菌	500cfu/100ml 以下	22	91	80
腸球菌	200cfu/100ml 以下	< 1 0	< 1 0	< 1 0
PH	6-9	7.80	8.02	7.99



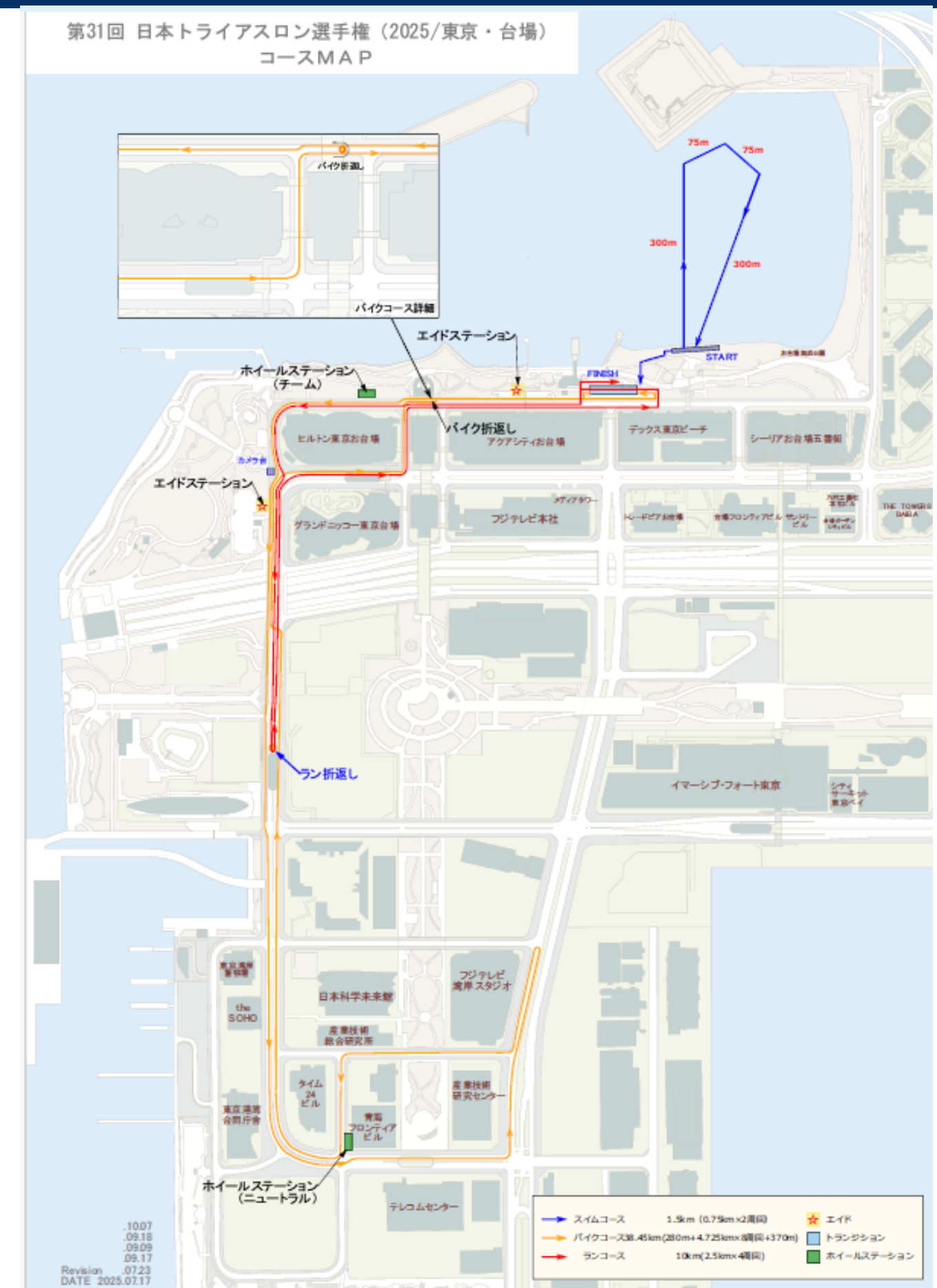


コース The Course

スイム 1.5km (750m×2周)

バイク 40km (38.45km(280m+4.725km×8周回+370m))

ラン 10km (2.5km×4周)



コーチID

- スイムエリアの「コーチゾーン」「アスリートラウンジ」で有効
- JSPO公認トライアスロンコーチ有資格者で事前発行申請者
- アスリートラウンジテント内は同性のコーチのみ立ち入り可能
- その他のアスリートエリア、トランジション、フィニッシュエリア、ミックスゾーンは立ち入りできません
- オープンスペースでの選手への直接的サポート(マッサージ・ワセリン塗布など)はお控えいただきますようお願いいたします。

時刻		
7:45-8:45	女子レジストレーション	アスリートラウンジ
7:45-8:45	女子トランジションオープン	トランジションエリア
8:25-8:45(スタートは8:35まで)	女子バイクコース試走	(トランジション集合)
8:25-8:55	女子スвимウォームアップ	スвимコース
8:55-9:05	アスリートラインナップ(アンクルバンド配布)	アスリートラウンジ前

アスリートラウンジで実施

※バイク試走に参加の選手は早めのチェックインをお勧めいたします。

- バイクチェック後、競技ウェアとヘルメットを着用して受付へ（ランシューズ着用又は持参）
- ユニフォーム、使用用具（防寒具なども含む）のチェック（使用する用具は全てお持ちください）
- ヘルメット目視チェック（規格確認、ストラップの長さ確認）
- 選手説明会前の受付で爪の是正・装飾品確認が必要だった選手はチェックと写真撮影
- ボディーデカルシール(両腕、両足) チェック
- アンクルバンドはスタートセレモニー前にアスリートラインナップ時に配布
- 上着はレースナンバーを貼ったビニール袋(ラインナップで配布) にいれて
スタートポンツーン後ろのスペースに置く⇒担当TOがアスリートラウンジに移動

時刻

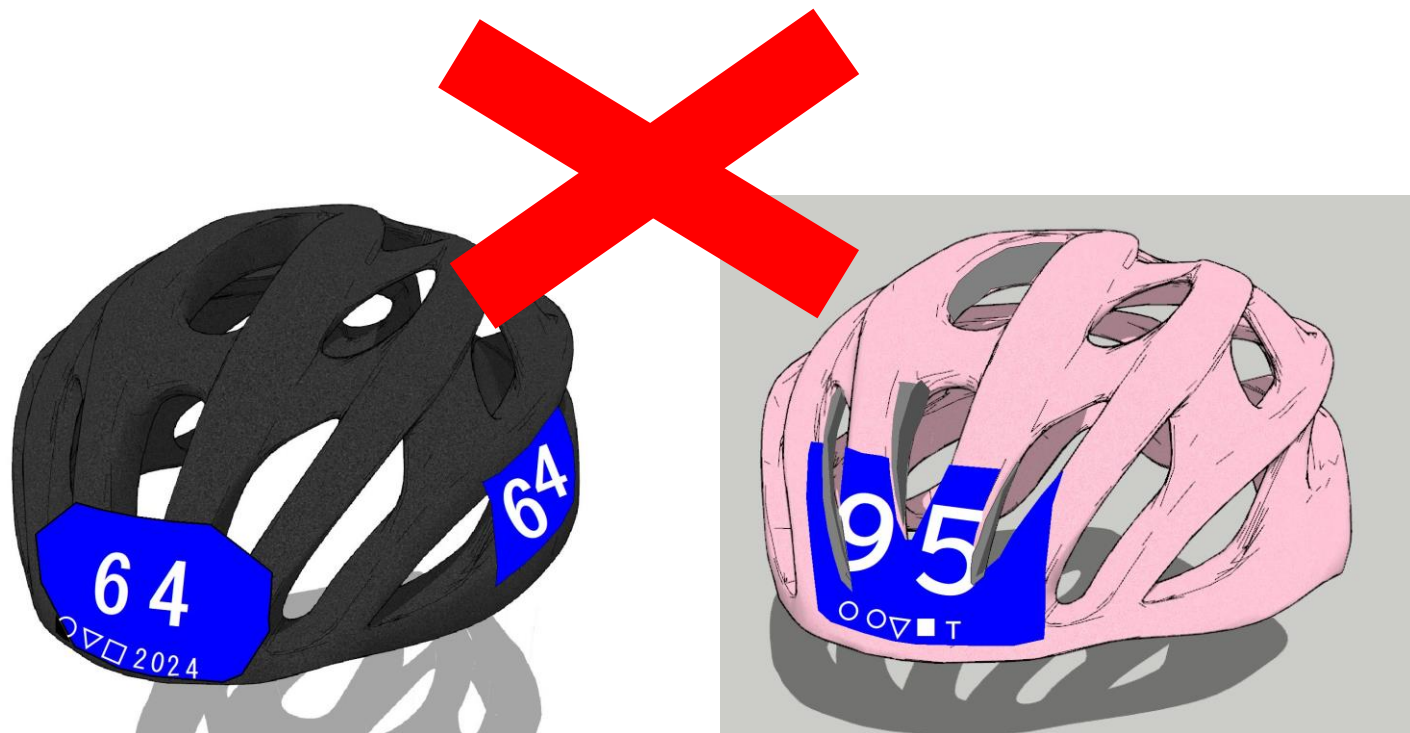
08:25-9:00（スタートは8:50まで）	男子バイクコース試走	バイクコース
10:15-11:25	男子レジストレーション	アスリートラウンジ
10:55-11:25 ※女子バイク終了後	男子トランジションオープン	トランジションエリア
10:55-11:25	男子スイムウォームアップ	スイムコース
11:25-11:35	アスリートラインナップ （アンクルバンド配布）	アスリートラウンジ前

アスリートラウンジで実施

バイクチェック後、競技ウェアとヘルメットを着用して受付へ（ランシューズ着用又は持参）

- ユニフォーム、使用用具（防寒具なども含む）のチェック（使用する用具は全てお持ちください）
- ヘルメット目視チェック（規格確認、ストラップの長さ確認）
- 選手説明会前の受付で爪の是正・装飾品確認が必要だった選手はチェックと写真撮影
- ボディーデカルシール(両腕、両足) チェック
- トランジションへのバイクチェックインは女子のバイクが搬出されてからになります。
女子のランが通過しますので走路の確保にご協力ください。
- アンクルバンドはスタートセレモニー前にアスリートラインナップ時に配布
- 上着はレースナンバーを貼ったビニール袋(ラインナップで配布) にいれて
スタートポンツーン後ろのスペースに置く⇒担当TOがアスリートラウンジに移動

- ヘルメット・バイクステッカーの変造（切ったりする）は不可
- ボディデカルシールは見やすい場所に貼ってください。
- （使用するアームカバー、カーフカバーなどのかからない場所）



チェックインについて Check-in Procedures

NO Good



x Nails are longer than the tips of the fingers
x Nails with sharp corners
x Protrusions on the nail

With or without nail art,
Nails that could potentially injure others in the event
of a collision are not allowed.

Good



Nails cut shorter than fingertip.
No protrusions.

- Nails shorter than the tips of the fingers
- No protrusion attached

良くない例

- x 爪が指先より長い
- x 爪に鋭利な角がある
- x 爪の上の突起

ネイルアートの有無に関わらず、ぶつかったときに他人を傷つける可能性のあるネイルは禁止される。

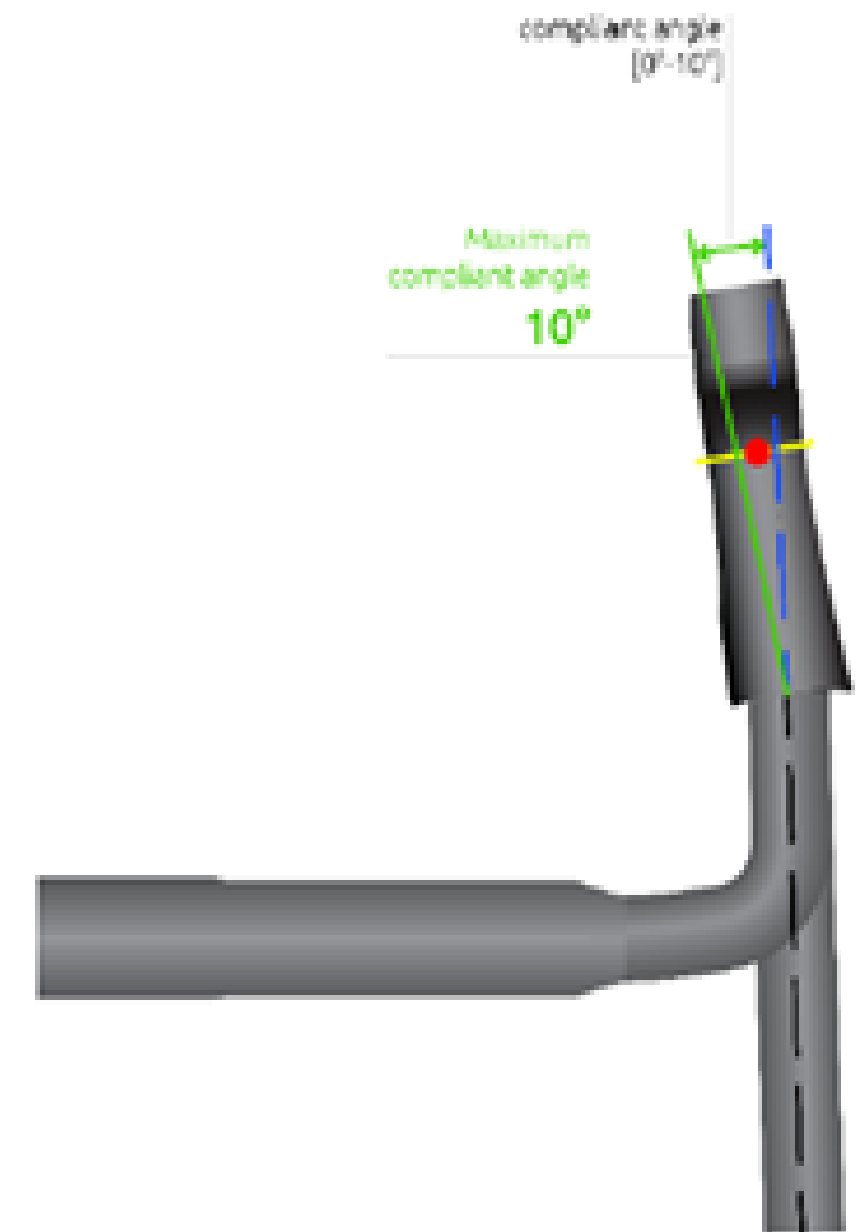
良い例

- 爪が指先より短い
- 突起物が付いていない

Brake hood body inclination

Legends

- Traditional handlebar plane, centre line
- Brake hood body plane, centre line
- Maximum permitted brake hood body inclination
- Measuring point
- Brake hood body area



ハンドルを上から見てブレーキ本体が内側に10°より傾いていないこと。

7:30～12:00	バイクメカニックサービス	お台場海浜公園 アスリートラウンジ横
7:45～14:30	交通規制開始	バイク&ランコース
8:25～8:45(スタートは8:35まで)	女子バイクコース試走	バイクコース
8:25～9:00(スタートは8:55まで)	男子バイクコース試走	バイクコース

- バイク試走希望の選手は**トランジションエリア**に集合してください
TOの指示に従ってトランジションを出た路上からスタートになります。
- モーターバイクが前走します。
 - 女子は8:35までにスタート（この時間までは女子優先）
 - 男子は8:55までにスタート
 - ※女子はアスリートチェックイン終了後に試走することをお勧めします。
 - 女子はバイク試走後はトランジションチェックイン
 - 男子はアスリートラウンジにバイクラックがありますので利用してください
 -

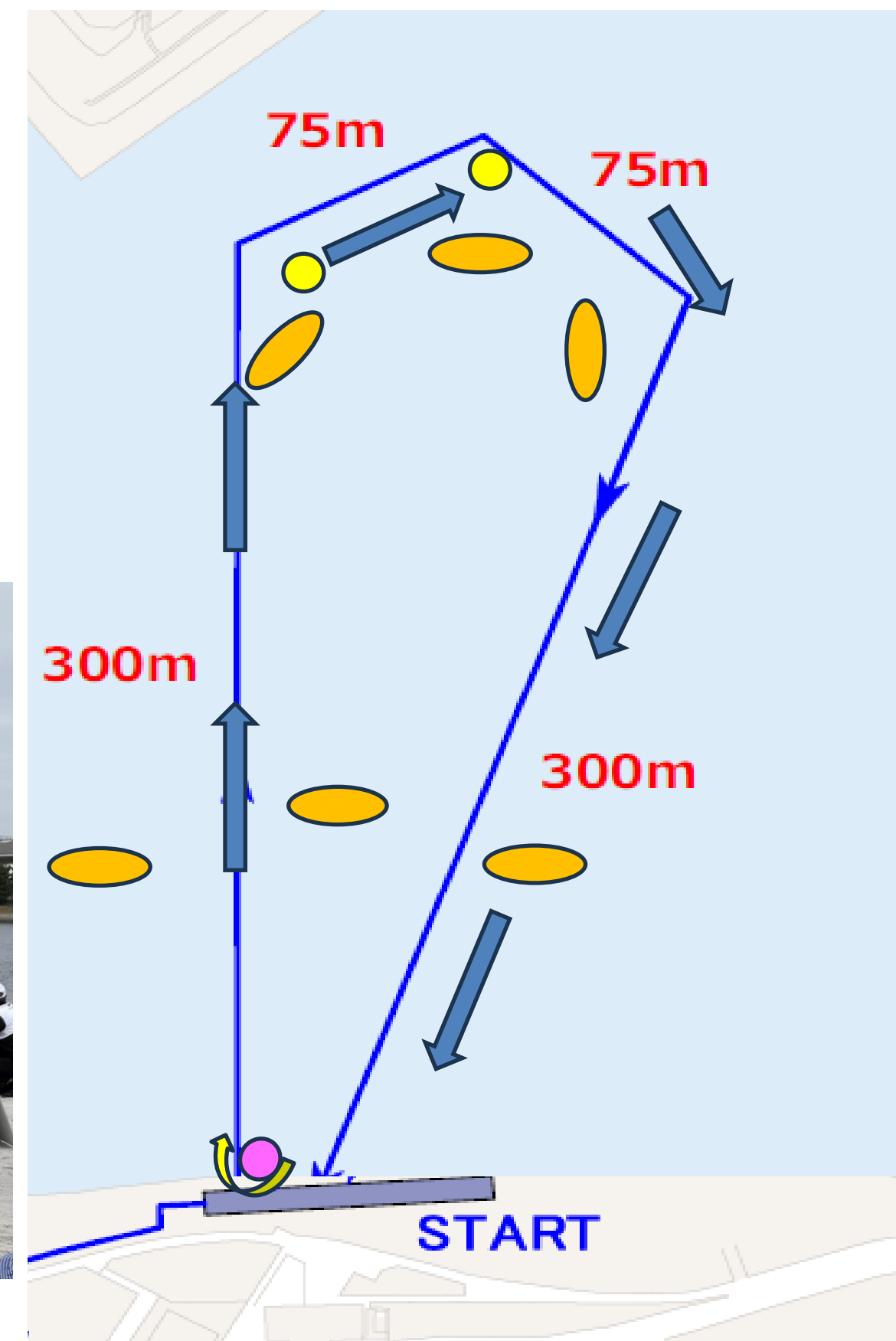
スイムコースSwim Course

スイムコース 750m×2周

- 時計回り
- 第1ブイまで300m

1周回終わったら上陸して
ピンクブイを回って2周回目へ

1周回目の上陸の際は浜のボード
の内側を回ってピンクブイを回っ
てください。
ボードより手前の浜に上陸した
場合はペナルティの対象とします。

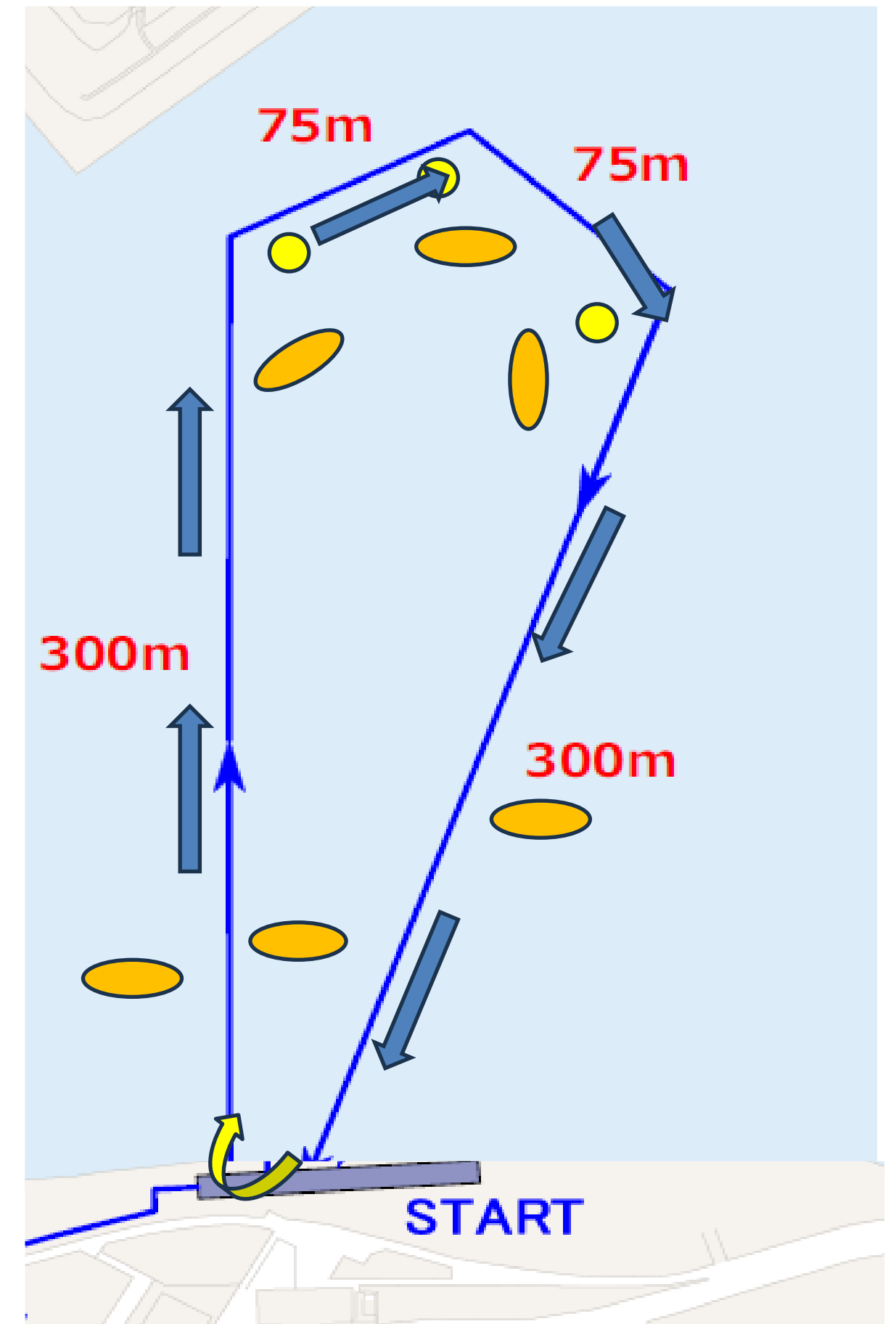


スイムウォームアップ

8:25-8:55 女子スイムウォームアップ
10:55-11:25 男子スイムウォームアップ

スイムコース 全域を使用可能

※終了時間前にはライフセイバーの
指示に従って戻ってください。



スイムスタートエリア横の通路にラインナップ（アンクルバンドと上着用ビニールを渡します）

- ・ 上着はコーチエリアでコーチに渡しても良い
- ・ 上着を直前まで着用の場合は袋に入れてポンツーン後ろの上着担当TOが受取り回収

選手コール後入場

- スタートグリッド選択しポジションに入る
- MCが
「選手のみなさん、スタートはスターターの手に委ねられました。
観客のみなさま、ご静粛にお願いします」 とアナウンス
- 10－15 秒間、ハートビート（選手はハートビートの間にグリッド内で静止の体制に入る
（ポンツーンに足先かけても良い）
- 3－5 秒間の沈黙
- エアホーン
- レーススタート！

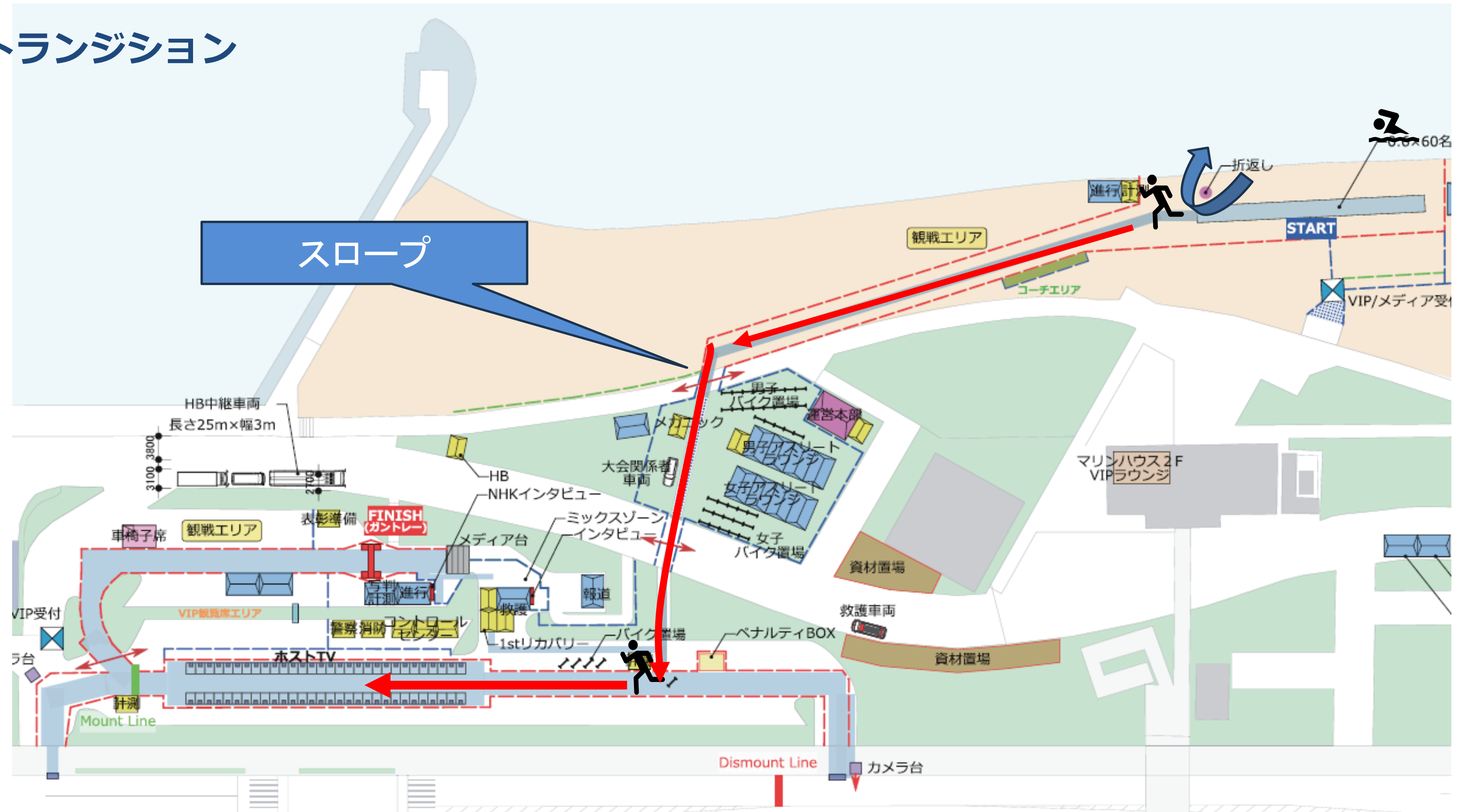
※「On your marks!」は言いません。（この間選手は静止）

スタートはビーチポンツーン（50m×3m×20cm）

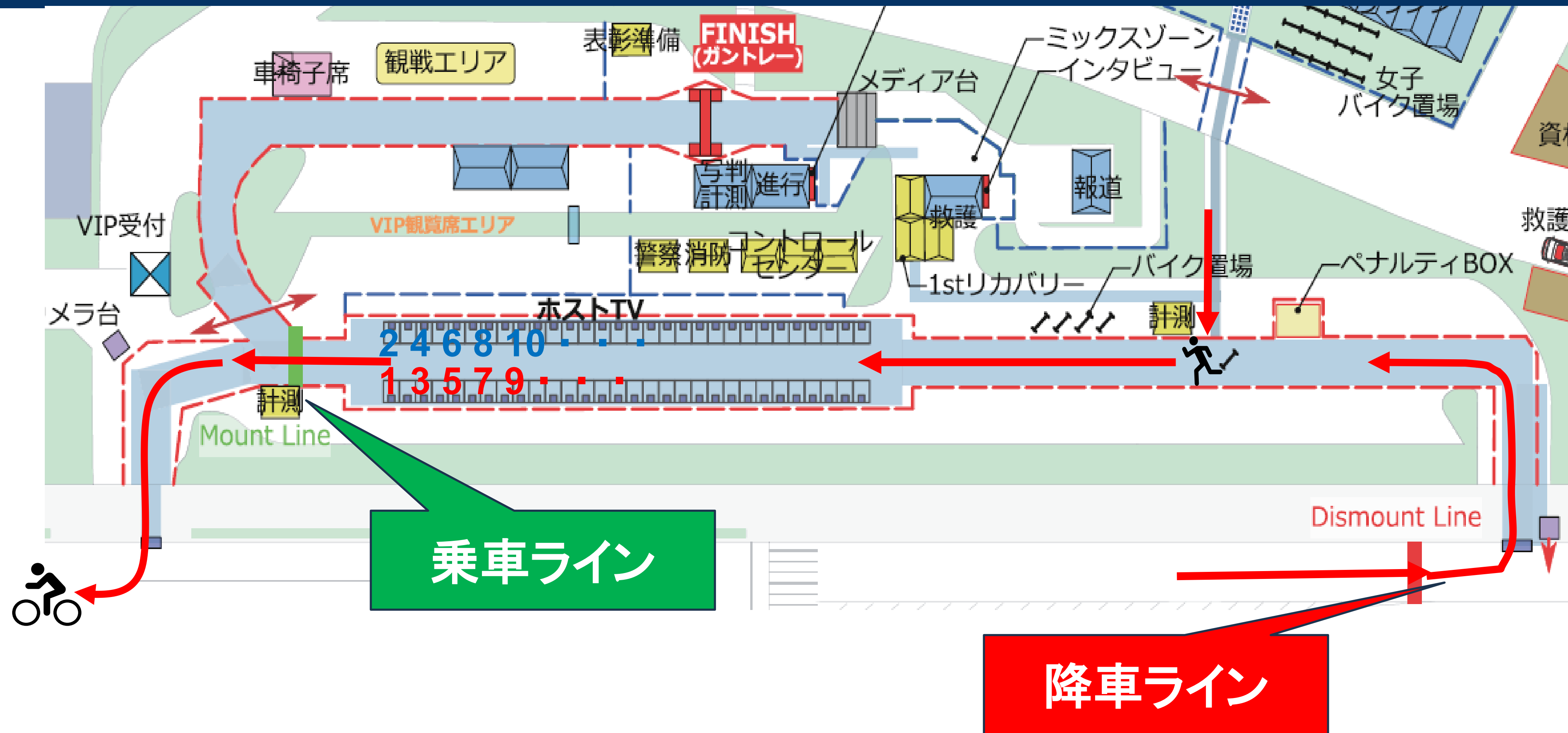


- Heartbeat10-15秒間⇒沈黙3-5秒間⇒スタートホン⇒スタート
- フォールススタートは、
トランジション（T1）で15秒のタイムペナルティ

スロープ



トランジション Transition Area



- トランジションは独立式ラック
- セットする際にはランシューズはボックスの外（アームカバーなどの防寒具もボックス外）
ヘルメットはバイクへセット
- 各競技に使用した物については、必ずボックスへ入れる
 - ※スイムからの移動中のあらゆるアイテムの故意の投げ捨てはペナルティ対象
 - ※ラン競技中（周回途中など）にトランジションボックスへ使用したもしくは使用している用具を収納することはできません（ペナルティの対象となります）
- バイクスタート前：後輪をセットする
- バイク終了後：前輪、後輪のどちらを設置してもよい
- マウントラインを越えてから乗車
- ディスマウントラインの手前で降車
（写真撮影あり）



※選手はヘルメットをしっかりと締めなければならない、バイク競技の開始前にラックからバイクを取り外した時点から、バイク競技の終了後にラックにバイクを置き、手を離すまで、ヘルメットのロック機構をロックまたはロック解除することはできない。
（ヘルメットのロック機構に触っても違反にならない）

バイクコース

38.45km(280m+4.725km×8周回+370m)

- 周回遅れはDNF (LAP)
- 対面通行区間
- ファーストランナーとラストバイクのポイント

ホイールステーション
(チーム・個人)



LAPボード



ホイールステーション
(ニュートラル)

■ 個人、チームホイール（WS1） シンボルプロムナード・ヒルトン側交差点付近

女子7時30分から預託開始 男子は10 時までにWS1へ預託してください

チームホイールには、レースナンバー又は、名前、チーム名を明記したものを貼付

必要な工具等も準備をお願いします

競技終了後、速やかにピックアップをしてください

**※男子預託時に女子のホイールはラック外に
降ろす場合があります**

**※長時間ピックアップされない場合は
アスリートラウンジに移動する場合があります**



■ ニュートラルホイール（WS2） @テレコムセンター前交差点）

次のオフィシャルホイールを提供します。

（大会として『5/6mmのアーレンキー』を準備します。それ以外に必要な工具については各自で準備をお願いします。）

使用した選手はレース終了後速やかにアスリートラウンジにご返却ください。

女子の使用後WS 2 のホイール数が減少している場合があります。

その場合アスリートラウンジに情報を掲示いたします。

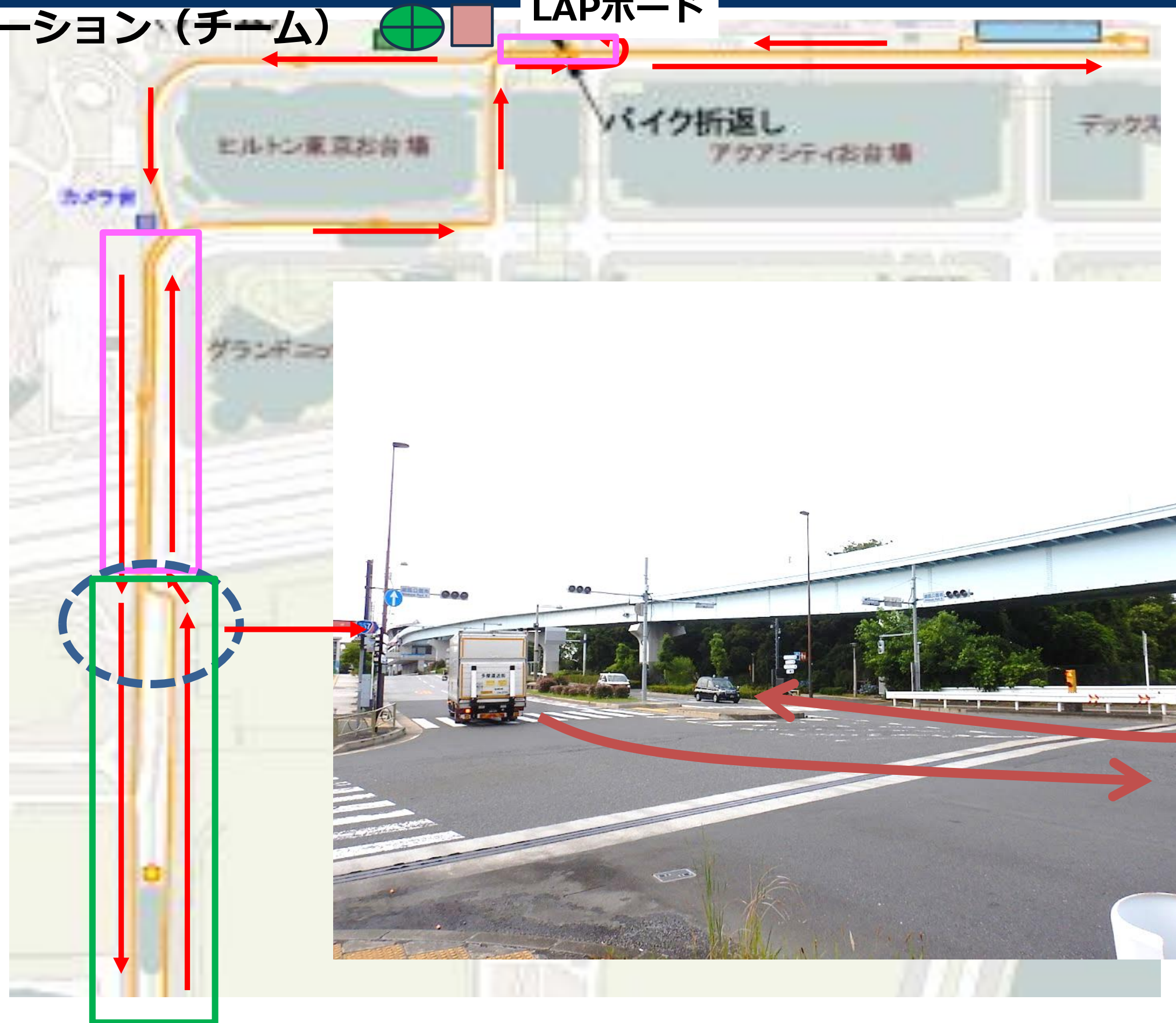
- シマノ700 C フロントホイール×2
- シマノ700 C 11速リアホイール×2
- シマノ700 C 10速リアホイール×1
- シマノ700C 11速ディスクホイール140mm×前後1セット
- シマノ700C 11速ディスクホイール160mm×前後1セット
- シマノ700C 12速ディスクホイール140mm×前後1セット

バイクコース

- 折り返しがあります
- 対面通行区間
- 潮風公園交差点から中央分離帯を挟んだコース
- LAPボード
ホイールステーション(チーム)は
バイク折り返しを過ぎヒルトン前に
設置
- 周回時はランジションエリアには
入りません
- 最終のみ直進してランジションへ

ホイールステーション(チーム)

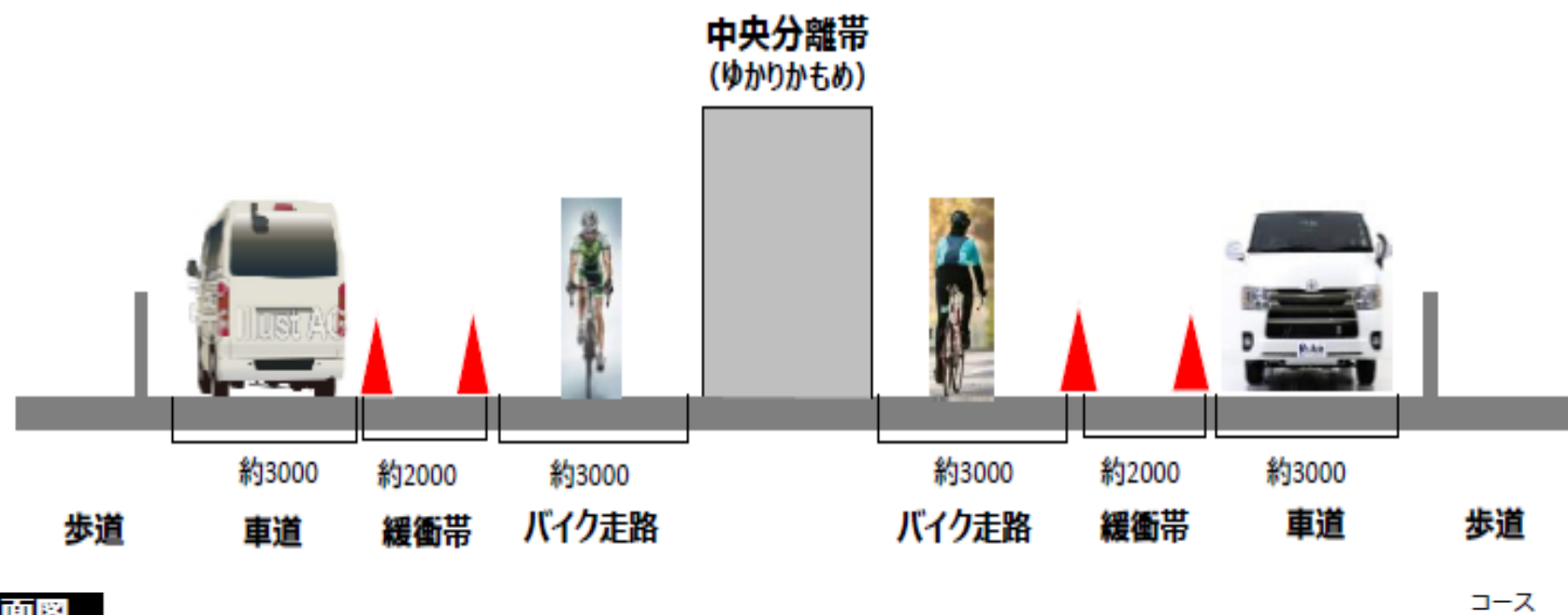
LAPボード



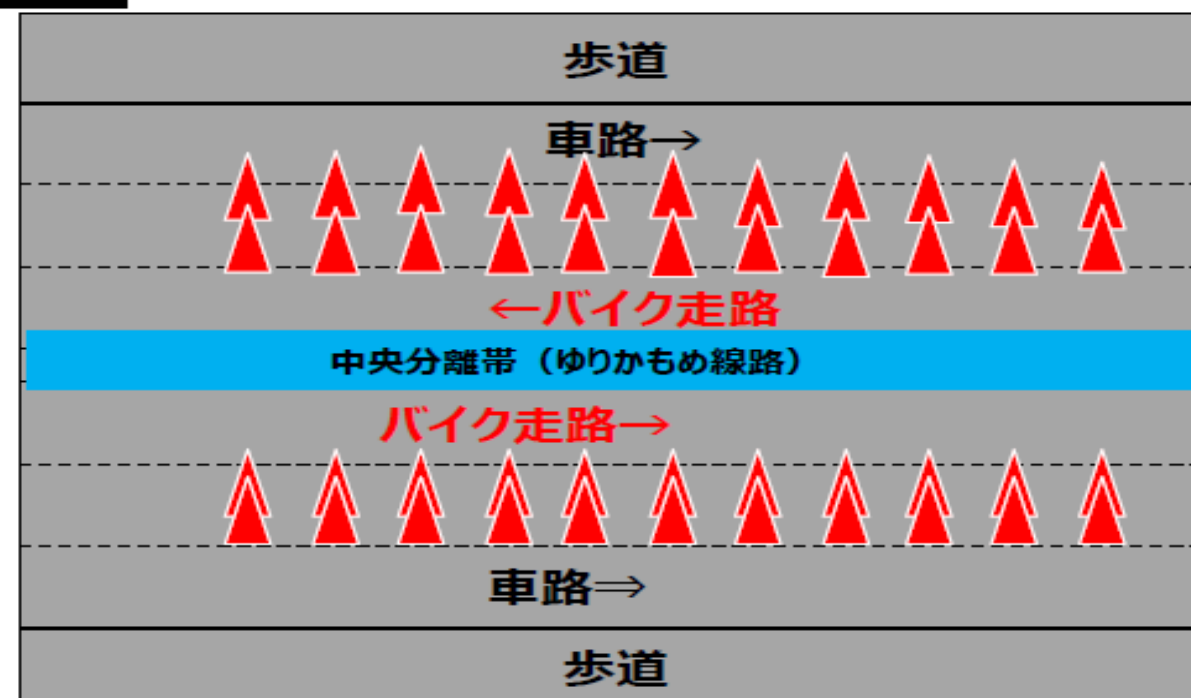
バイクコース（前回と変更）

- 中央分離帯を挟んで通行するコース
（車両の通行帯あり）

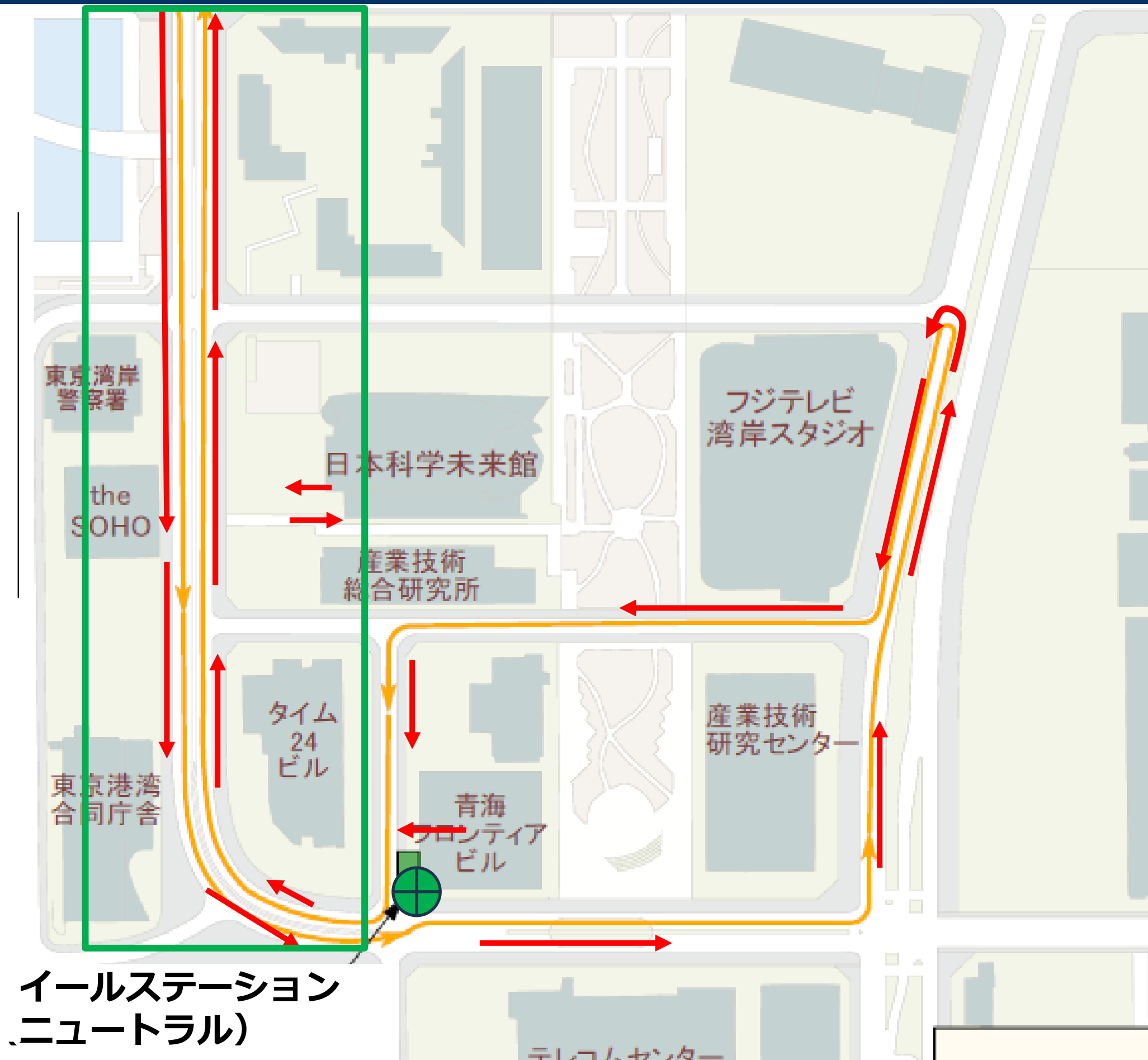
コース断面図



コース平面図

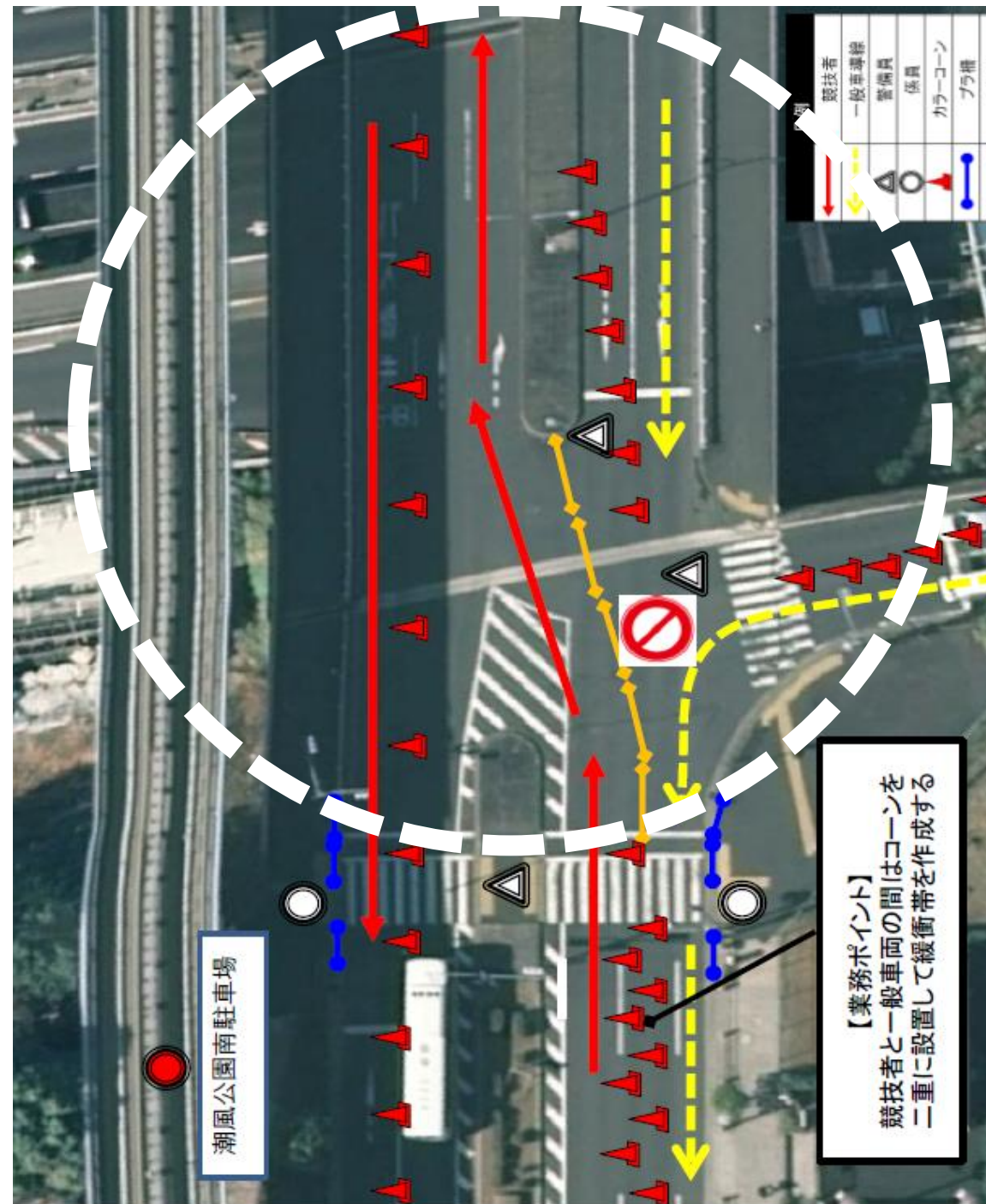


車両幅員 (約3m)
緩衝帯 (約2m)
バイク幅員 (約3m)
中央分離帯
バイク幅員 (約3m)
緩衝帯 (約2m)
車両幅員 (3m)

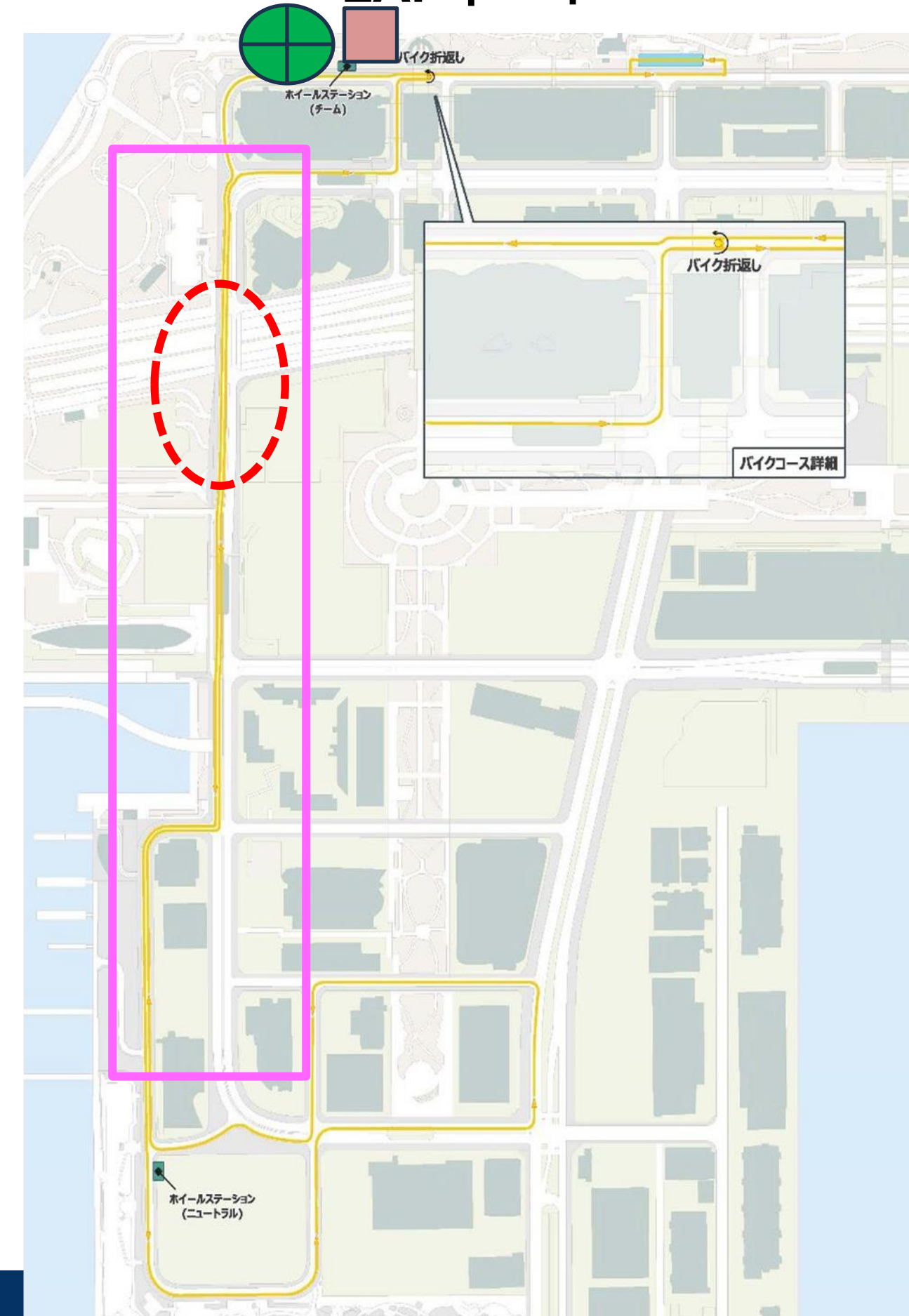


バイクコース

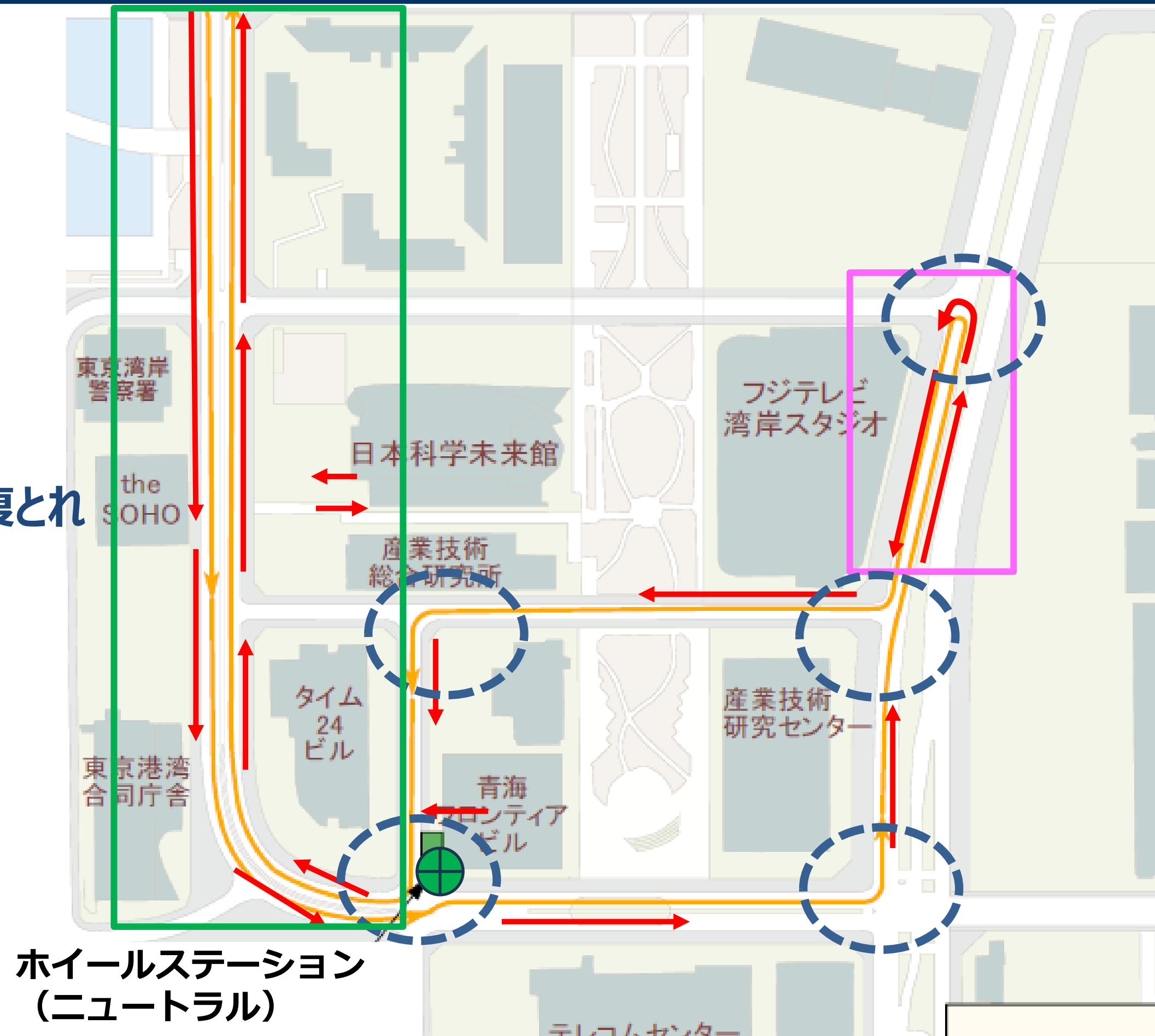
- 落車の発生しやすいポイント（潮風公園前）
（緩い坂になっておりスピードが落ちた先行車の後輪に接触し後続車が転倒、集団落車が発生したと思われる）
今回中央分離帯挟むところから対面に切り替わるので十分に注意してください。（試走時チェックをお願いします）



LAPボード



(往復とれ



DNF/LAP時の導線

①の台場交差点まで自転車で戻る

※競技中の選手に注意

※アンクルバンドは
コース上のTOが回収

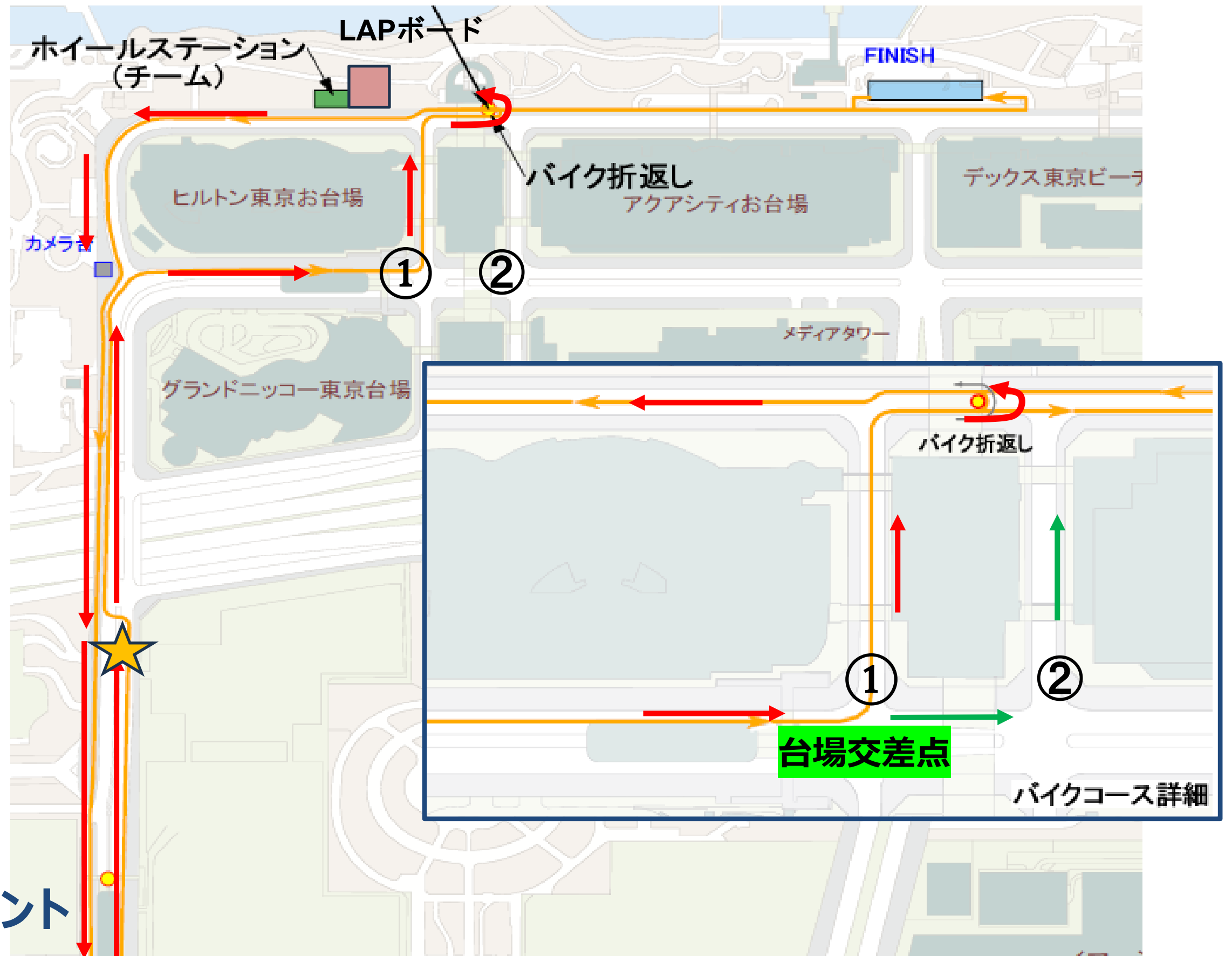
①で降車し、歩道を歩いて

②を左折し、会場まで戻る

※自転車走行不可能な場合は歩道を
歩いて戻ることになります。

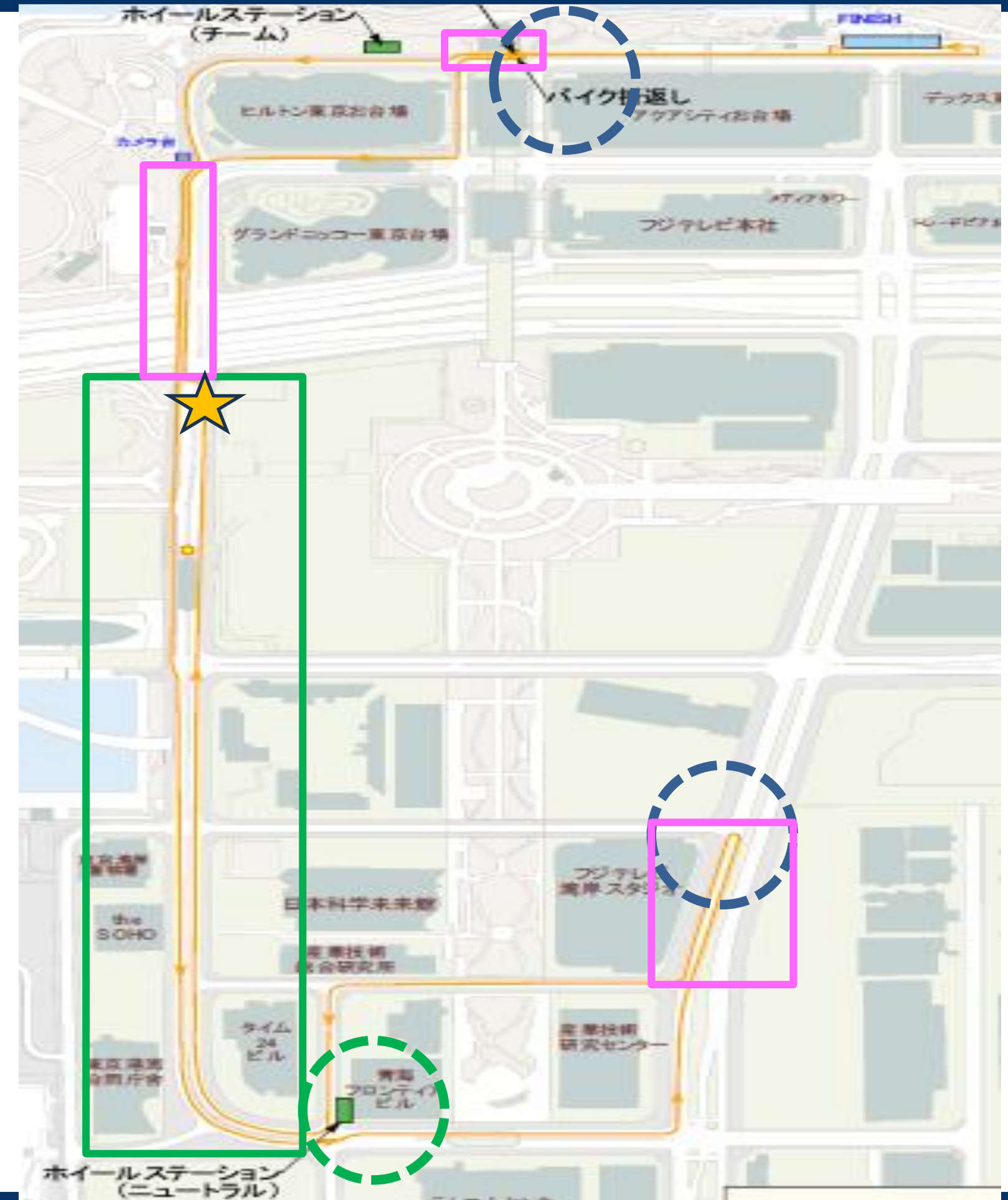
戻ることが厳しい場合はTOに
車両要請をしてください

■ ファーストランナーとラストのバイクのポイント



バイクコース 変更ポイントのまとめ

- 対面通行区間と中央分離帯を挟んだ区間の設定
ファーストランナーとラストのバイクのポイント
- 折り返しの設定2ヶ所
(シンボルプロムナード前・フジテレビ湾岸スタジオ前)
- ホイールステーションニュートラルの位置変更



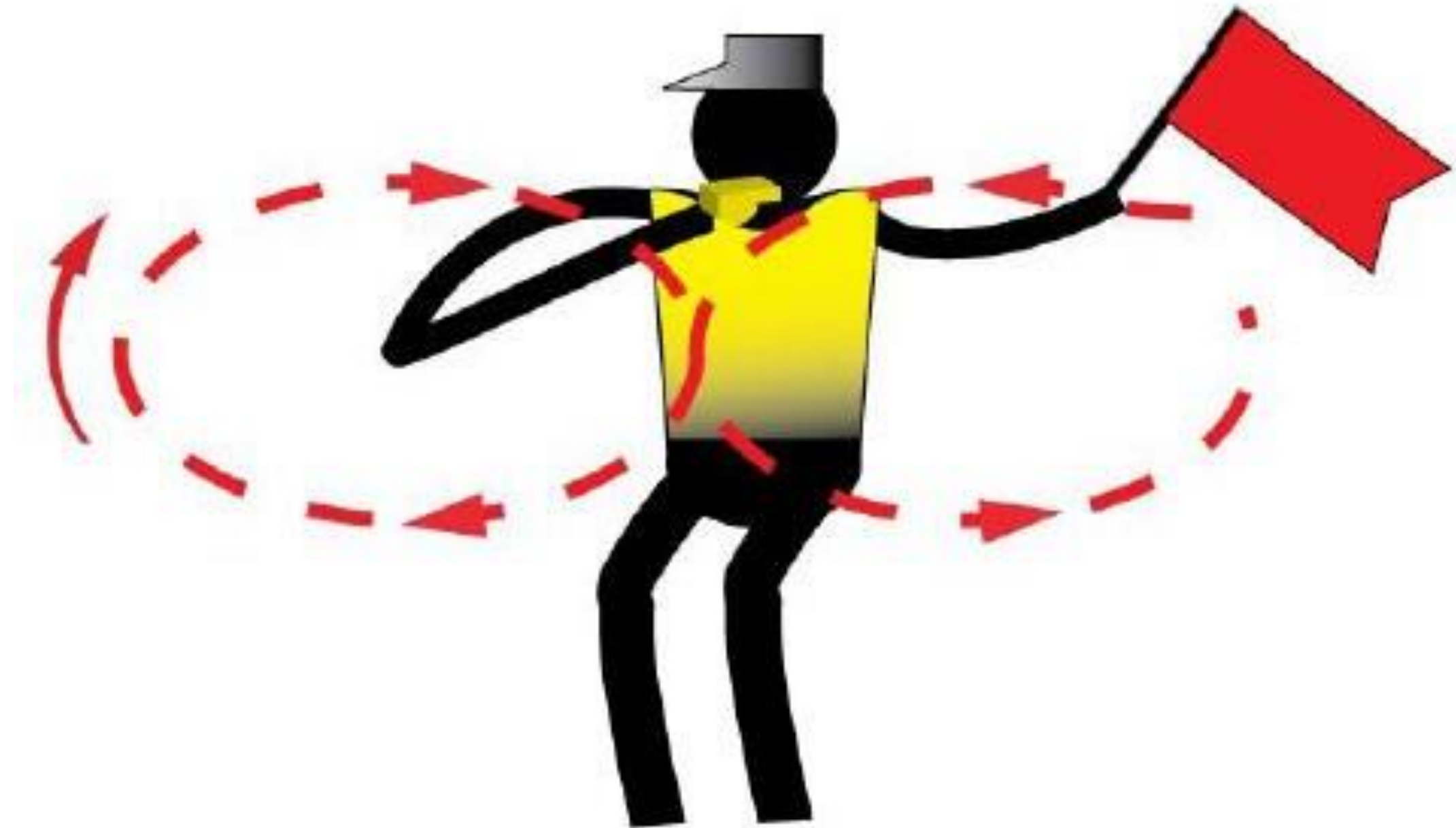
OK



NOT OK

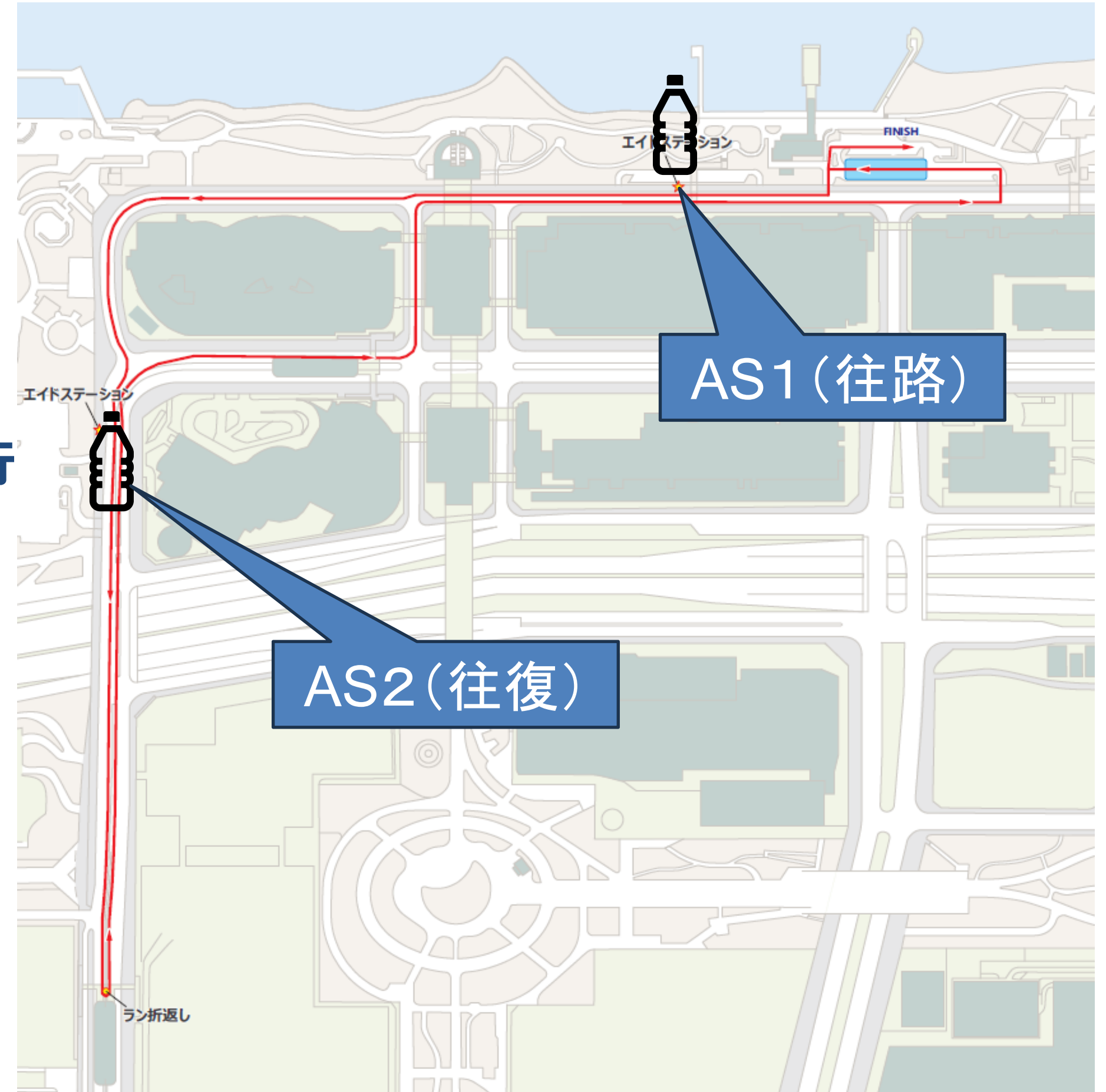


注意喚起 Caution



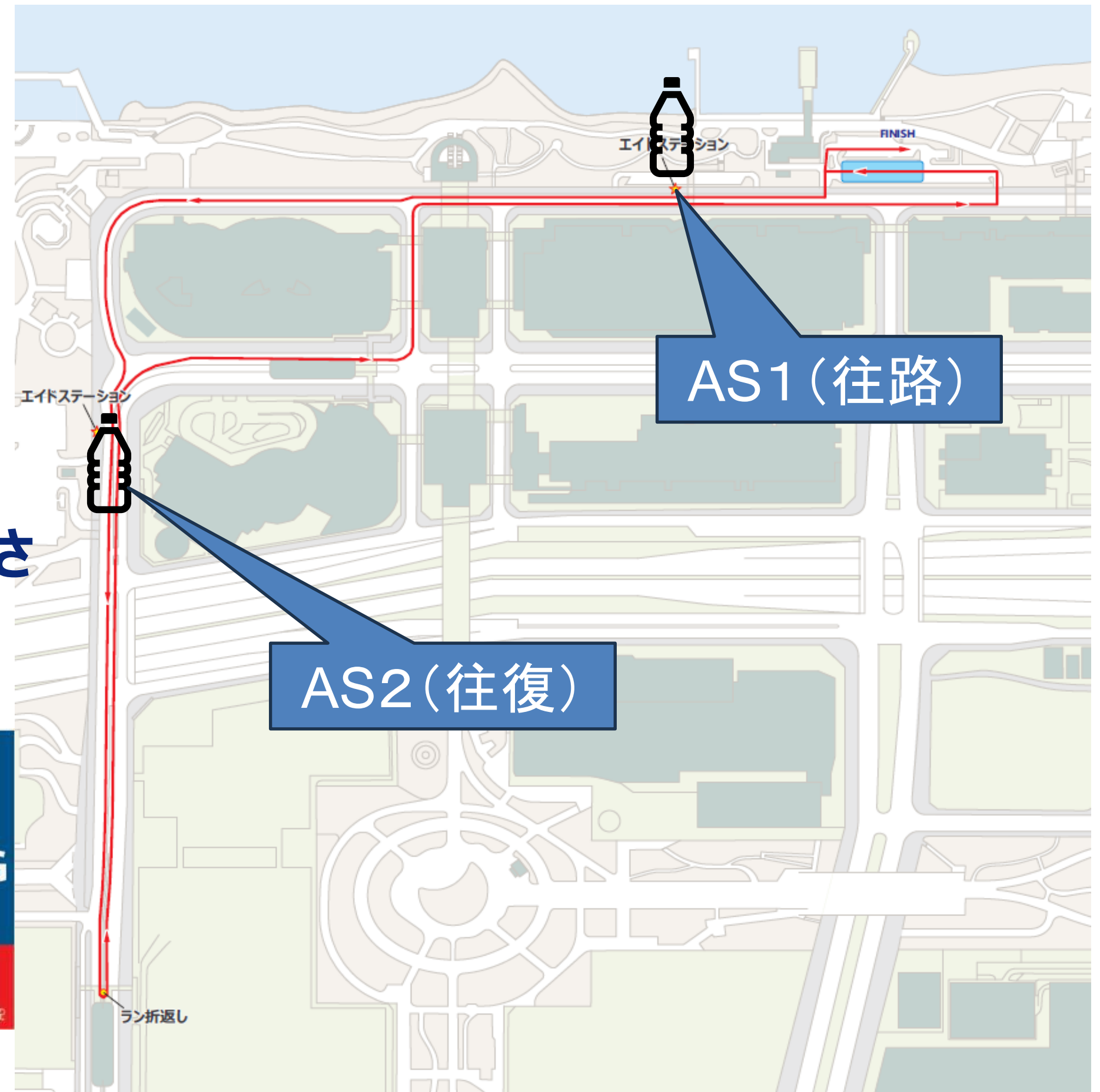
ランコース
2.5km×4周回=10km

- トランジション内を周回するコース
- 周回遅れの選手は先頭ランナーとの並走を避け、先行している選手の走路を塞がないように走行



- エイドステーション1（往路）
海浜公園臨時駐車場入口前
- エイドステーション2（両方向）
潮風公園北駐車場入口前

- リタリングゾーンは
AS手前20mからAS先80mまで
- ボトルキャップはボトルについて緩めた状態で手渡される



ペナルティボックス Penalty Box,



- 場所：トランジションエリア入口側
- 競技終了までに選手自身で止まること
- フィニッシュエリアのホワイトボードにもペナルティ情報を掲示

Violations Abbreviations:

Dismount Line	D
Mount Line	M
Swim Behavior	S
Run Behavior	R

Littering	L
Equipment outside the box	E
Bike Behavior	B
Other violations	V

違反コード/ Penalty code	
S	スイムでの違反
M	乗車ライン違反
D	降車ライン違反
E	用具の格納違反
L	ゴミ捨て違反
B	バイクでの違反
R	ランでの違反
V	その他の違反

For example:

12 D athlete #12 received a time penalty for a dismount line violation

12x2 ME athlete #12 received 2-time penalties for mount line and equipment outside the box violations

ワールドトライアスロン (TRI)競技規則第 5.1.b 項による定義：

- iv. 競技者がバイク中に他の競技者に割り込んだり、偶発的に接触した後、直ちに離れ、クラッシュを起こさなかった場合、その競技者にはペナルティは課されない。
- v. 競技者が危険な方法で他の競技者に割り込んだり、バイク中に他の競技者と接触し、その場から離れず、他の競技者の進行を妨げ続けた場合、その競技者にはタイムペナルティが課される。
- vi. 競技者がバイク中に故意に他の競技者を標的にし、その進行を妨げ、不当な利益を得、危害やクラッシュを引き起こす可能性がある場合、その競技者は失格となり、WT審判所に報告され、出場停止処分を受ける可能性がある。

Definition from the World Triathlon CR §5.1.b:

- iv. Where an athlete cuts across or makes accidental contact with another athlete during the bike, then immediately moves away and does not cause a crash the athlete will not incur a penalty.
- v. Where an athlete cuts across another athlete in a dangerous manner or makes contact with another athlete during the bike, does not move away and continues to impede the progress of the other athlete, the athlete will incur a time penalty.
- vi. Where an athlete deliberately targets another athlete during the bike and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a crash the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension

ワールドトライアスロン(TRI)の定義 § 6.1:

- b. 競技者が走行中に他の競技者と偶発的に接触し、その後直ちに離れ、転倒を起こさなかった場合、その競技者にはペナルティは課されない。
- c. 競技者がランニング中に他の競技者と接触し、他の競技者の進行を妨げ続け、なおかつ離れなかった場合、その競技者にはタイムペナルティが課される。
- d. 競技者がラン中に故意に他の競技者を標的にし、その進行を妨げ、不当な利益を得、危害や転倒を引き起こす可能性がある場合、その競技者は失格となり、ワールドトライアスロン審判所に報告され、出場停止または除名処分となる可能性がある。

Definition from the World Triathlon CR §6.1:

- b. Where an athlete makes accidental contact during the run with another athlete, then immediately moves away and does not cause a fall the athlete will not incur a penalty.
- c. Where an athlete makes contact with another athlete during the run, continues to impede the progress of the other athlete and does not move away, the athlete will incur a time penalty.
- d. Where an athlete deliberately targets another athlete during the run and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a fall the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion.

フィニッシュ Finish

フィニッシュラインは
フィニッシュゲート下の白線です。

フィニッシュテープはフィニッシュラインの約50cm手前



- ドーピングコントロールの手続きに写真入りのID(身分証明書)が必要

表彰

第31回日本トライアスロン選手権 1位～6位

第15回日本U23トライアスロン選手権 1位～3位
(4～6位は登壇せず表彰状のみお渡し)

2025NTTランキング 1位～3位

14:15～ 第31回日本トライアスロン選手権表彰
NTTランキング年間表彰
第15回日本U23トライアスロン選手権表彰

- 場所：フィニッシュエリア
- ドレスコード：レースウェアとランニングシューズ
(※サンダルは不可)

アンブッシュ・マーケティングのルール

- 表彰式では、レースのユニフォームでドレスアップしてください
- アンブッシュ・マーケティングのルールが適用されます
- 表彰台でのレースキャップ・バイザーの着用は可能です

※アンブッシュ・マーケティングとは

「テレビやメディアのカメラマンが生中継する機会を意図的に利用し、スポンサーの商品やアパレル、ブランドの露出を増やすこと」

競技団体では、大会会場での盗撮・透撮・適切でない写真撮影（角度など。以下「不適切な写真撮影」）の防止に努めています。近年、大会会場における盗撮・透撮・不適切な写真撮影の行為がいくつか報告されています。特に女子選手はフィニッシュ後にタオルを巻くなどの自己防御対応をお願いいたします。

尚、盗撮・透撮・不適切な写真撮影行為と疑わしき場合を発見した際は、お近くの大会関係者までお知らせください。大会会場内におけるアナウンスでも呼びかけをさせていただきます。

アスリートへの写真・動画による性的ハラスメント防止の取り組みについて
（日本オリンピック委員会）

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>

アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質なSNS投稿は卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを促します。
研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。
これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

**安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.**

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。
アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>

盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪（名誉毀損罪）として処罰される可能性があります。
匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障害者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

強化費：総額300 万円
(日本選手権150万・NTTランキング150万)

対象：日本選手権 (男女各) 1位:¥375,000 2位:¥225,000 3位:¥150,000

NTTランキング (男女各) 1位:¥375,000 2位:¥225,000 3位:¥150,000

**対象の選手には後日トライアスロンジャパンイベントチームより
ご案内いたします。**

(event@jtu.or.jp)

パラリンピックナショナルチームヘッドコーチ 福井英郎

TOP PARTNER



PARTNERS



FOUNDATION



Have a good race!

皆様からの質問をお受けいたします。